



## SNMP MIB の Cisco Prime Unified Operations Manager のサポート

Cisco Prime Unified Operations Manager (Prime UOM) は、ホストリソース MIB をサポートし、SNMP v2 を使用してシステムアプリケーション MIB を実装します。さらに、Prime UOM は SNMP サブエージェントを提供しています。単純な SNMP クエリーを使用して、システムのヘルスを監視できます。

SNMP を使用して Prime UOM を管理するようにシステムを設定する方法の詳細については、「[SNMP を使用した Prime UOM のモニタ方法](#)」(P.20-46) を参照してください。次のトピックでは、Prime UOM がサポートする MIB の実装の詳細について説明します。

- 「[ホストリソース MIB の実装](#)」(P.H-1)
- 「[システムアプリケーション MIB の実装](#)」(P.H-1)

### ホストリソース MIB の実装

Prime UOM は、ホストリソース MIB の Windows オペレーティングシステム実装を使用します。RFC 1514 に定義された、ホストリソース MIB のサポート機能を使用して、Prime UOM がインストールされているサーバを監視して、次の詳細情報を取得できます。

- プロセッサ、ストレージ、メモリなどのハードウェア
- オペレーティングシステムおよび実行中のプロセスなどのソフトウェア

ホストリソース MIB の詳細については、次の URL で MIB 情報を参照できます。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

### システムアプリケーション MIB の実装

RFC 2287 に定義されたシステムアプリケーション MIB は、インストールされているアプリケーション、アプリケーションで稼働中のプロセス、および過去に稼働されたプロセスの情報を提供します。システムアプリケーション MIB の情報を使用して、Prime UOM 全体のヘルスを判別したり、アプリケーションで実際に稼働中のプロセスを特定したりできます。

システムアプリケーション MIB の詳細については、次の URL で MIB 情報を参照できます。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

この MIB に格納されているデータの例については、「[システムアプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク](#)」(P.H-8) を参照してください。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

## システム アプリケーションのリソース MIB テーブル

ここでは、MIB テーブルの次の事項について説明します。

- 「インストール済みパッケージ」 (P.H-2)
- 「インストール済み要素」 (P.H-3)
- 「パッケージ ステータス情報」 (P.H-3)
- 「要素ステータス情報」 (P.H-5)
- 「前回稼働時のパッケージのステータス」 (P.H-6)
- 「要素が以前に実行されたときのステータス」 (P.H-6)
- 「スカラ変数」 (P.H-6)
- 「プロセス マップ」 (P.H-7)

### インストール済みパッケージ

表 H-1 に、Prime UOM のインストール済みパッケージに関する情報を示します。

表 H-1 sysApplInstallPkgTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	用途
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される整数。一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがインストールされるたびに 1 ずつ増加します。	SNMP サブエージェントに登録された各アプリケーションの通し番号。
sysApplInstallPkgManufacturer	ソフトウェアアプリケーションパッケージのメーカー。	Cisco Systems, Inc.
sysApplInstallPkgProductName	メーカーによってソフトウェア要素パッケージに割り当てられた名前。	アプリケーションが SNMP サブエージェントに登録されたときに指定された名前。 監視するアプリケーションを選択する場合は、この名前を使用します。
sysApplInstallPkgVersion	ソフトウェアのメーカーによってアプリケーションパッケージに割り当てられたバージョン番号。	2.0.4 などのバージョン番号。ここで、2 はメジャーバージョン、0 はマイナーバージョン、4 はパッチバージョンまたは IDU (Incremental Device Update) 番号です。
sysApplInstallPkgSerialNumber	メーカーによってソフトウェアに割り当てられたシリアル番号。	「n/a」
sysApplInstallPkgDate	ソフトウェアアプリケーションがホストにインストールされた日付および時刻。	—
sysApplInstallPkgLocation	アプリケーションパッケージがインストールされている場所の完全なパス名。	<i>NMSROOT</i> : Prime UOM がインストールされるディレクトリ。インストール時にデフォルトディレクトリを選択した場合は C:\Program~1\CSCOpX になります。

## インストール済み要素

表 H-1 のインストール済みパッケージ テーブルの各エントリは、表 H-2 のインストール済み要素 テーブルの多数のエントリに対応している場合があります。パッケージのインストール済み要素数は、そのパッケージの監視対象プロセス数に対応します。

表 H-2 に、sysApplInstallElmtTable の内容を示します。

表 H-2 sysApplInstallElmtTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	用途
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 H-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplInstallElmtIndex	アプリケーション全体で一意的な番号。	通し番号。
sysApplInstallElmtName	メーカーによってソフトウェア要素パッケージに割り当てられた名前。	CiscoWorks デーモン マネージャで使用されるプロセス名 (RFC 2287 で規定されたファイルまたは実行ファイルの名前とは異なります)。
sysApplInstallElmtType	インストール済みアプリケーションの一部である要素のタイプ。	デフォルト アプリケーション (5)。
sysApplInstallElmtDate	このコンポーネントがシステムにインストールされた日時。	すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplInstallElmtPath	このアプリケーションのインストール場所。	NMSROOT : Prime UOM がインストールされるディレクトリ。インストール時にデフォルト ディレクトリを選択した場合は C:\Program~1\CSCOPx になります。
sysApplInstallInstallElmtSizeHigh	2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位のインストール済みファイル サイズ。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallInstallElmtSizeLow	2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位のインストール済みファイル サイズ。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallElmtRole	アプリケーション ステータスの判別に使われる、オペレータが割り当てた値。	アプリケーション ステータスの判別に使われる値。 <ul style="list-style-type: none"> <li>required(3) : アプリケーションが稼働中であると見なされるために、稼働する必要があるプロセス。</li> <li>unknown(5) : オプションのプロセス。</li> </ul>
sysApplInstallElmtModifyDate	この要素が最後に変更された日時。	すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplInstallCurSizeHigh	2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位の現在のファイル サイズ。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallCurSizeLow	2 <sup>32</sup> バイト ブロック単位の現在のファイル サイズ。	デフォルトは 0 (未実装)。

## パッケージ ステータス情報

表 H-3 に、Prime UOM の現在のアプリケーション ステータスを示します。

表 H-3 sysApplRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	用途
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 H-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplRunIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される任意の整数。  一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがホストで起動されるたびに 1 ずつ増加します。これによって、アプリケーションの起動が一意に識別されます。	通し番号。
sysApplRunStarted	アプリケーションが起動された日付および時刻。	すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplRunCurrentState	稼働中のアプリケーション インスタンスの現在の状態。  使用可能な値は、running(1)、runnable(2) (ただし CPU などのリソースを待機)、waiting(3) (イベントを待機)、exiting(4)、または other(5) です。	この値は、アプリケーション ヘルスの測定値です。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• running(1) : 必須プロセスがすべて稼働中です。</li> <li>• other(5) : 1 つ以上の必須プロセスが稼働していません。</li> </ul> すべての必須プロセスが停止しているか、または CiscoWorks デーモン マネージャが停止している場合、このエントリは sysApplPastRun テーブルに移動します。

## 要素ステータス情報

表 H-4 に、現在稼働中の各アプリケーションに属するプロセスの現在のステータスを示します。

表 H-4 sysApplElmtRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	用途
sysApplElmtRunInstallPkg	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 H-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplElmtRunInvocID	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションの起動を識別します。	デフォルト 0。 Prime UOM プロセスは独立して実行され、別のプロセスから起動されることはありません。
sysApplElmtRunIndex	このテーブルの索引部分。ホストで実行されているプロセスごとに固有の値。	オペレーティング システムのプロセス ID。
sysApplElmtRunInstallIID	このテーブルの索引部分。このオブジェクトの値は、現在のエントリが稼働中のインスタンスを表しているアプリケーション要素の sysApplInstallElmtIndex の値と同じです。	表 H-2 の「sysApplInstallElmtTable」からの値。
sysApplElmtRunTimeStarted	プロセスが開始された時刻。	—
sysApplElmtRunState	稼働中のプロセスの現在の状態。 使用可能な値は、running(1)、runnable(2) (ただし CPU などのリソースを待機)、waiting(3) (イベントを待機)、exiting(4)、または other(5) です。	すべてのプロセスが正常に稼働している場合、値は running(1) です。 プロセスが終了すると、プロセス エントリが sysElmtPastRun テーブルに移動します。
sysApplElmtRunName	プロセスのフルパスとファイル名。	—
sysApplElmtRunParameters	プロセスの起動パラメータ。	—
sysApplElmtRunCPU	このプロセスによって消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位)。	オペレーティング システムから取得します。
sysApplElmtRunMemory	現在このプロセスに割り当てられている実システム メモリの合計 (KB 単位)。	オペレーティング システムから取得します。
sysApplElmtRunNumFiles	プロセスが現在開いている標準ファイルの数。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplElmtRunUser	プロセス所有者のログイン名。	casuser または SYSTEM。

## 前回稼働時のパッケージのステータス

表 H-5 に、アプリケーションが以前に稼働したときのステータスを示します。

表 H-5 sysApplPastRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplInstallPkgIndex	表 H-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplPastRunIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される任意の整数。一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがホストで起動されるたびに 1 ずつ増加します。これによって、アプリケーションの起動が一意に識別されます。
sysApplPastRunStarted	アプリケーションが起動された日時。 すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplPastExitState	アプリケーション インスタンスが終了したときの状態。
sysApplPastRunEnded	アプリケーション インスタンスがすでに稼働していないと判別された日時。 すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。

## 要素が以前に実行されたときのステータス

表 H-6 に、プロセスが以前に実行されたときのステータスを示します。

表 H-6 sysApplElmtPastRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplElmtPastRunInvocID	このテーブルの索引部分。このプロセスを含むアプリケーションの起動を識別します。
sysApplElmtPastRunIndex	このテーブルの索引部分。ホストで実行されているプロセスごとに固有の値。
sysApplElmtPastRunInstallID	このテーブルの索引部分。このオブジェクトの値は、このエントリが稼働中のインスタンスを表しているアプリケーション要素の sysApplInstallElmtIndex の値と同じです。
sysApplElmtPastRunTime Started	プロセスが開始された時刻。
sysApplElmtPastRunTime Ended	プロセスが終了した時刻。
sysApplElmtPastRunName	プロセスのフルパスとファイル名。
sysApplElmtPastRunParameters	プロセスの起動パラメータ。
sysApplElmtPastRunCPU	このプロセスで消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位) のうち最後の既知の数値。
sysApplElmtPastRunMemory	終了するまでにこのプロセスに割り当てられた実システム メモリの合計 (KB 単位) のうち最新の既知の値。
sysApplElmtPastRunNumFiles	プロセスが現在開いている標準ファイルの数。
sysApplElmtPastRunUser	プロセス所有者のログイン名。

## スカラ変数

この変数は、MIB テーブル サイズの制御に使用されます。これはアップデートできません。

表 H-7 スカラ

MIB 行エントリ	MIB の説明	デフォルト値
sysApplPastRunMaxRows	sysApplPastRun テーブルで許容されるエントリの最大数。	2000
sysApplPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplPastRunMaxRows) を超えた後、sysApplPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ。	20 エントリ
sysApplPastRunTblTimeLimit	sysApplPastRun テーブル内のエントリが削除されるまでに存在できる最大時間。	86400 秒 (1 日)
sysApplElemPastRunMaxRows	sysApplElmtPastRunTable テーブルで許容されるエントリの最大数。	2000 エントリ
sysApplElemPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplElemPastRunMaxRows) を超えた後、sysApplElmtPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ。	20 エントリ
SysApplElemPastRunTblTimeLimit	sysApplElmtPastRunTable テーブル内のエントリが削除されるまでに存在できる最大時間。	86400 秒 (1 日)
sysApplAgentPollInterval	管理対象リソースのステータスを取得するためのポーリングを行う最小間隔。	60 秒

## プロセス マップ

sysApplMapTable には、現在システムで稼働中のプロセスごとに 1 つずつのエントリがあります。  
表 H-8 に、プロセス識別子から、起動されたアプリケーション、インストール済み要素、およびインストール済みアプリケーション パッケージへのインデックス マッピングを示します。

表 H-8 sysApplMapTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplElmtRunIndex	プロセス ID 番号。
sysApplElmtRunInvocID	起動されたアプリケーション (sysApplRunIndex)。
sysApplMapInstallElmtIndex	インストール済み要素 (sysApplInstallElmtIndex)。
sysApplMapInstallPkgIndex	インストール済みアプリケーション パッケージ (sysApplInstallPkgIndex)。

## システム アプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク

次に、Prime UOM と Service Monitor がインストールされているシステム上の SYSAPPL-MIB の MIB ウォークの出力例を示します。

```
***** SNMP QUERY STARTED *****
1: sysApplInstallPkgManufacturer.1 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
2: sysApplInstallPkgManufacturer.2 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
3: sysApplInstallPkgProductName.1 (octet string) Cisco Unified Service Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72
(hex)]
4: sysApplInstallPkgProductName.2 (octet string) Cisco Unified Prime UOM and Service
Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.4F.70.65.72.61.74.69.6F.6E.73.20.4D.61.6E.61.67
.65.72.20.61.6E.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
5: sysApplInstallPkgVersion.1 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
6: sysApplInstallPkgVersion.2 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
7: sysApplInstallPkgSerialNumber.1 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
8: sysApplInstallPkgSerialNumber.2 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
9: sysApplInstallPkgDate.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]
10: sysApplInstallPkgDate.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
11: sysApplInstallPkgLocation.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
12: sysApplInstallPkgLocation.2 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
13: sysApplInstallElmtName.1.1 (octet string) QOVR [51.4F.56.52 (hex)]
14: sysApplInstallElmtName.1.2 (octet string) QOVRDbEngine
[51.4F.56.52.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
15: sysApplInstallElmtName.1.3 (octet string) QOVRDbMonitor
[51.4F.56.52.44.62.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
16: sysApplInstallElmtName.1.4 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
17: sysApplInstallElmtName.1.5 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
18: sysApplInstallElmtName.1.6 (octet string) JRunProxyServer
[4A.52.75.6E.50.72.6F.78.79.53.65.72.76.65.72 (hex)]
19: sysApplInstallElmtName.1.7 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
20: sysApplInstallElmtName.1.8 (octet string) Web Server [57.65.62.53.65.72.76.65.72
(hex)]
21: sysApplInstallElmtName.2.9 (octet string) AdapterServer
[41.64.61.70.74.65.72.53.65.72.76.65.72 (hex)]
22: sysApplInstallElmtName.2.10 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
23: sysApplInstallElmtName.2.11 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
24: sysApplInstallElmtName.2.12 (octet string) DCRServer [44.43.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
25: sysApplInstallElmtName.2.13 (octet string) DfmBroker [44.66.6D.42.72.6F.6B.65.72
(hex)]
26: sysApplInstallElmtName.2.14 (octet string) DfmServer [44.66.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
27: sysApplInstallElmtName.2.15 (octet string) EDS [45.44.53 (hex)]
28: sysApplInstallElmtName.2.16 (octet string) EPMDbEngine
[45.50.4D.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
29: sysApplInstallElmtName.2.17 (octet string) EPMServer [45.50.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
30: sysApplInstallElmtName.2.18 (octet string) ESS [45.53.53 (hex)]
31: sysApplInstallElmtName.2.19 (octet string) FHDbEngine [46.48.44.62.45.6E.67.69.6E.65
(hex)]
32: sysApplInstallElmtName.2.20 (octet string) FHServer [46.48.53.65.72.76.65.72 (hex)]
```



```
33: sysApplInstallElmtName.2.21 (octet string) GPF [47.50.46 (hex)]
34: sysApplInstallElmtName.2.22 (octet string) INVDbEngine
[49.4E.56.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
35: sysApplInstallElmtName.2.23 (octet string) IVR [49.56.52 (hex)]
36: sysApplInstallElmtName.2.24 (octet string) IPIUdbEngine
[49.50.49.55.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
37: sysApplInstallElmtName.2.25 (octet string) IPSLAServer
[49.50.53.4C.41.53.65.72.76.65.72 (hex)]
38: sysApplInstallElmtName.2.26 (octet string) ITMDiagServer
[49.54.4D.44.69.61.67.53.65.72.76.65.72 (hex)]
39: sysApplInstallElmtName.2.27 (octet string) Interactor [49.6E.74.65.72.61.63.74.6F.72
(hex)]
40: sysApplInstallElmtName.2.28 (octet string) InventoryCollector
[49.6E.76.65.6E.74.6F.72.79.43.6F.6C.6C.65.63.74.6F.72 (hex)]
41: sysApplInstallElmtName.2.29 (octet string) IPIUDataServer
[49.50.49.55.44.61.74.61.53.65.72.76.65.72 (hex)]
42: sysApplInstallElmtName.2.30 (octet string) ITMOGSServer
[49.54.4D.4F.47.53.53.65.72.76.65.72 (hex)]
43: sysApplInstallElmtName.2.31 (octet string) jrm [6A.72.6D (hex)]
44: sysApplInstallElmtName.2.32 (octet string) LicenseServer
[4C.69.63.65.6E.73.65.53.65.72.76.65.72 (hex)]
45: sysApplInstallElmtName.2.33 (octet string) NOTSServer [4E.4F.54.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
46: sysApplInstallElmtName.2.34 (octet string) PTMServer [50.54.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
47: sysApplInstallElmtName.2.35 (octet string) PIFServer [50.49.46.53.65.72.76.65.72
(hex)]
48: sysApplInstallElmtName.2.36 (octet string) QoVMServer [51.6F.56.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
49: sysApplInstallElmtName.2.37 (octet string) SRSTServer [53.52.53.54.53.65.72.76.65.72
(hex)]
50: sysApplInstallElmtName.2.38 (octet string) SIRServer [53.49.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
51: sysApplInstallElmtName.2.39 (octet string) STServer [53.54.53.65.72.76.65.72 (hex)]
52: sysApplInstallElmtName.2.40 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
53: sysApplInstallElmtName.2.41 (octet string) TISServer [54.49.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
54: sysApplInstallElmtName.2.42 (octet string) TopoServer [54.6F.70.6F.53.65.72.76.65.72
(hex)]
55: sysApplInstallElmtName.2.43 (octet string) VsmServer [56.73.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
56: sysApplInstallElmtName.2.44 (octet string) VHMIntegrator
[56.48.4D.49.6E.74.65.67.72.61.74.6F.72 (hex)]
57: sysApplInstallElmtName.2.45 (octet string) VHMServer [56.48.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
58: sysApplInstallElmtName.2.46 (octet string) ITMCTMStartup
[49.54.4D.43.54.4D.53.74.61.72.74.75.70 (hex)]
59: sysApplInstallElmtName.2.47 (octet string) IPSLAPurgeTask
[49.50.53.4C.41.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
60: sysApplInstallElmtName.2.48 (octet string) GpfPurgeTask
[47.70.66.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
61: sysApplInstallElmtName.2.49 (octet string) FHPurgeTask
[46.48.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
62: sysApplInstallElmtType.1.1 (integer) application(5)
63: sysApplInstallElmtType.1.2 (integer) application(5)

111: sysApplInstallElmtDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
112: sysApplInstallElmtDate.1.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]

160: sysApplInstallElmtPath.1.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
```

```

209: sysApplInstallElmtSizeHigh.1.1 (integer) 0
258: sysApplInstallElmtSizeLow.1.1 (integer) 0
307: sysApplInstallElmtRole.1.1 (integer) required(3)
356: sysApplInstallElmtModifyDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45
[07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]
405: sysApplInstallElmtCurSizeHigh.1.1 (integer) 0
454: sysApplInstallElmtCurSizeLow.1.1 (integer) 0
503: sysApplRunStarted.1.2 (octet string) 2006-10-18,17:13:24 [07.D6.0A.12.11.0D.18 (hex)]
505: sysApplRunCurrentState.1.2 (integer) running(1)
507: sysApplElmtRunInstallID.0.0.888 (integer) 0
563: sysApplElmtRunTimeStarted.0.0.888 (octet string) 2006-10-18,17:15:35
[07.D6.0A.12.11.0F.23 (hex)]
619: sysApplElmtRunState.0.0.888 (integer) running(1)
675: sysApplElmtRunName.0.0.888 (octet string)
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\vbroker\bin\osagent.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.76.62.72.6F.6B.65.72
.5C.62.69.6E.5C.6F.73.61.67.65.6E.74.2E.65.78.65 (hex)]
731: sysApplElmtRunParameters.0.0.888 (octet string) -p 42342 [2D.70.20.34.32.33.34.32
(hex)]
787: sysApplElmtRunCPU.0.0.888 (timeticks) 0 days 00h:04m:27s.39th (26739)
843: sysApplElmtRunMemory.0.0.888 (integer) 676
899: sysApplElmtRunNumFiles.0.0.888 (integer) 0
955: sysApplElmtRunUser.0.0.888 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]
1000: sysApplElmtRunUser.2.0.9220 (octet string) casuser [63.61.73.75.73.65.72 (hex)]
1011: sysApplElmtPastRunInstallID.2.0.6180 (integer) 44
1012: sysApplElmtPastRunTimeStarted.2.0.6180 (octet string) 2006-10-18,17:16:27
[07.D6.0A.12.11.10.1B (hex)]
1013: sysApplElmtPastRunTimeEnded.2.0.6180 (octet string) 2006-11-5,12:45:49
[07.D6.0B.05.0C.2D.31 (hex)]
1014: sysApplElmtPastRunName.2.0.6180 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX\bin\cwjava.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.62.69.6E.5C.63.77.6A.61.76.61.2E
.65.78.65 (hex)]
1015: sysApplElmtPastRunParameters.2.0.6180 (octet string)
-Dcom.smarts.conf.clientConnect=C:\PROGRA~1\CSCOpX\objects\smarts\conf\clientConnect.conf
-Djava.security.policy=C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre2\lib\security\java.policy -Xmx128m
-cw:jre
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre -cw:xrs -cp:pmf conf\vhm\vhm.classpath
[2D.44.63.6F.6D.2E.73.6D.61.72.74.73.2E.63.6F.6E.66.2E.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63
.74.3D.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6F.62.6A.65.63.74.73.5C.73
.6D.61.72.74.73.5C.63.6F.6E.66.5C.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63.74.2E.63.6F.6E.66.20
.20.2D.44.6A.61.76.61.2E.73.65.63.75.72.69.74.79.2E.70.6F.6C.69.63.79.3D.43.3A.5C.50.52.4F
.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72.65.32.5C.6C.69.62.5C.73.65.63.75
.72.69.74.79.5C.6A.61.76.61.2E.70.6F.6C.69.63.79.20.2D.58.6D.78.31.32.38.6D.20.20.2D.63.77
.3A.6A.72.65.20.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72
.65.20.20.2D.63.77.3A.78.72.73.20.20.2D.63.70.3A.70.6D.66.20.63.6F.6E.66.5C.76.68.6D.5C.76
.68.6D.2E.63.6C.61.73.73.70.61.74.68.20.20 (hex)]

```

```
1016: sysAppElmtPastRunCPU.2.0.6180 (timeticks) 0 days 00h:01m:52s.06th (11206)
1017: sysAppElmtPastRunMemory.2.0.6180 (integer) 970216
1018: sysAppElmtPastRunNumFiles.2.0.6180 (integer) 0
1019: sysAppElmtPastRunUser.2.0.6180 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]
1020: sysApplPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1021: sysApplPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1022: sysApplPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1023: sysApplElemPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1024: sysApplElemPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1025: sysApplElemPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1026: sysApplAgentPollInterval.0 (integer) 60
1027: sysApplMap.2.888.0.0 (integer) 0

1082: sysApplMap.2.15056.0.28 (integer) 2
***** SNMP QUERY FINISHED *****
```

